☆タイトルという名のタイトル

→円城塔

★第１話

■場面その１

＠ト書きを書く。これは大変に長い場合などもあると思われる。どんどんどんどん、どんどんどんどん、ながくなる可能性は否定できない。とてもとても長くなるかもしれない

＃コメントを書いておきたいときに使う用のもの

登場人物１「登場人物は何かを語る」

登場人物２「場合によってはとても色々なことをたくさんしゃべることも想像される。それが採用されるかは別として、長い長い語りの場合の字下げなども考慮される必要がある」

■場面その２

＠いろいろ書く。

＠いろいろ書く場合があるのである

登場人物３「自分は一体だれなのか……」

>検討中の要素

>あるいは引用

>なんか資料

> とか

■場面その３

＠というように書いていく。

登場人物２「人物名とセリフは分かれる」

登場人物１「番号はそのたびごとにふりなおされる」

平文は何らかの形で出力される。

　　こんなかんじに。